

神大研修医応援文庫

研修医ミーティング・講演等でご指導いただいた先生方に推薦図書をお選びいただき、研修医室に蔵書することになりました。随時追加予定です。

・曾 菲比先生

「一リットルの涙」

木藤亜也著、エフエー出版

・今村先生

「英雄の書」

黒川 伊保子著 ポプラ社

・高橋先生

「アルフレッド・アドラー 人生に革命が起きる100の言葉」

小倉 広著 ダイヤモンド社



4月研修医ミーティング・オリエンテーション

- ・7日(木) 2年目研修医 小畑 昌裕先生 「指示の出し方、約束指示」
- ・12日(火) 総合内科 金澤 健司先生「プレゼンテーションって？」
- ・13日(水) 総合臨床教育センター 苅田 典生先生
「認められる研修医になろう～大切なのはプレゼンテーション～」
- ・14日(木) 2年目研修医 曾 菲比先生「注射・内服・検査・食事オーダー」
- ・19日(火) 2年目研修医 木下 万里佐先生「書類の書き方」
- ・20日(水) 救急救命科 西山 隆先生「DMAT出動」
- ・21日(木) 腫瘍・血液内科 今村 善宣先生「カルテの書き方」
- ・27日(水) 栄養管理部 高橋 路子先生「栄養管理の基本」
- ・28日(木) 腫瘍・血液内科 今村 善宣先生「コンサルテーションの仕方」



28年度新規採用研修医 オリエンテーション

4月5日(火)のオリエンテーションの際、2年目研修医が各テーブルのリーダーとなり、1年目研修医に血液器具の安全な取り扱いについて指導しました。

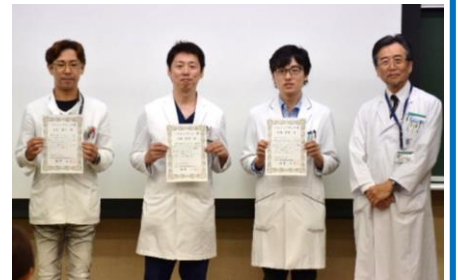


ベストレクチャー授与式

平成27年度研修医ミーティングの全レクチャーから、研修医の投票により、3つのレクチャーがベストレクチャーに選出されました。

授与された先生

- 腫瘍・血液内科 後藤 秀彰先生
「Oncologic? Emergency～がん患者さんを診る～」
- 集中治療部 三住 拓誉先生
「鎮静剤の使い方」
- 精神科神経科 白岩 恭一先生
「不眠・うつ・せん妄」



外科ハンズオンセミナー

4月21日(木)に28年度第一回外科ハンズオンセミナーが開催されました。当日は外科をローテート中の研修医を中心に、外科学講座先生方の熱いマンツーマン指導の下、豚皮を用いた縫合・結紮など手技の勉強をしました。3か月ごと(年4回)に開催するセミナーで、次回は7月7日開催予定です。



第9回ママドクカフェ・Drキャリアカフェ

メンター・メンティー会

4月26日(火)神楽会館にてブラッシュアップセンター主催の第9回ママドクカフェが開催されました。

経験豊富な先輩ドクターにお越しいただき、仕事と家庭の両立など、ライフキャリアやジョブキャリアについて、幅広く相談していただけます。この日も個々が抱える悩みを共有しながら、明日へのヒントを考えました。

次回6月21日(火)は、救急救命科の岡田 直己先生によるご講演を予定しております。ぜひ奮ってご参加ください。



お知らせ

・29年度研修医募集要項がバージョンアップ

各診療科の紹介内容が大幅に変更されました。ぜひ、総合臨床教育センターのHP (<http://www.hosp.kobe-u.ac.jp/kenshu/>) からご確認ください！
また、センターでも冊子をご用意しておりますので、ご希望の方はセンターまでご連絡ください。(内線6979)

・5月31日大リーガープロジェクト開催

米国国立がん研究所/米国国立衛生所主任研究員 小林 久隆先生によるご講演を開催予定です。どなたでもご参加いただける講義となっておりますので、奮ってご参加お待ちしております。

タイトル:「近赤外光線免疫療法:基礎、特徴、応用、とその先への展望」
日時:5月31日(火) 18時30分から19時30分
場所:神戸大学病院 外来診療棟4階 A講義室

・総合臨床教育センターのメンバーが変更

4月から、センターの事務メンバーが変わりました。今後とも宜しくお願い致します。



5月研修医ミーティング

開催時間 12:30~13:00

- ・10日(火) 医療の質・安全管理部 味木 徹夫先生
「インシデント報告を出そう！」(大講義室)
- ・11日(水) 消化器内科 矢野 嘉彦先生
「肝機能異常の診かた」(大講義室)
- ・17日(火) 長尾クリニック 豊國 剛大先生
「動脈血ガス分析」(大講義室)
- ・18日(水) 放射線科 大野 良治先生
「胸部単純写真」(B講義室)
- ・26日(木) 救命救急科 岡田 直己先生
「災害医療とDMAT～熊本大地震活動報告」(第一会講義室)
- ・27日(金) 呼吸器内科 小林 和幸先生
「呼吸音聴診のコツ」(第一会講義室)
- ・31日(火) 腫瘍・血液内科 後藤 秀彰先生
「識別から確定診断に至る method ～症状には直列と並列がある～」(第一会講義室)